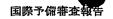
# $P \, C \, T$

## 国際予備審査報告

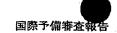
(法第12条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70] REC'D 1 0 OCT 2003

出願人又は代理人   の書類記号 YCT-778	今後の手続きについては、国際予備審査報告の送付通知(様式PCI) IPEA/416)を参照すること。					
国際出願番号 PCT/JP03/02344	国際出願日 (日.月.年) 28.	02.03	優先日 (日.月.年)	01.03.02		
国際特許分類 (IPC) Int. Cl' G01R	15/20					
出願人 (氏名又は名称) 東京電力株式会社						
1. 国際予備審査機関が作成したこの	 国際予備審査報告を法施?	一—————— 厅規則第57条(P(	CT36条)の規定	に従い送付する。		
2. この国際予備審査報告は、この表	紙を含めて全部で	4 ~	<b>ジからなる。</b>			
□ この国際予備審査報告には、 査機関に対してした訂正を含 (PCT規則70.16及びPCT この附属書類は、全部で	む明細書、請求の範囲及で	び/又は図面も添作 {)	基礎とされた及び/ すされている。	又はこの国際予備審		
3. この国際予備審査報告は、次の内	容を含む。					
I X 国際予備審査報告の基础	Ě		•			
П [] 優先権						
Ⅲ □ 新規性、進歩性又は産業	Ⅲ					
IV 第明の単一性の欠如						
V X PCT35条(2)に規定 の文献及び説明	する新規性、進歩性又は	産業上の利用可能	性についての見解、	それを裏付けるため		
VI	·					
VII						
VII X 国際出願に対する意見						
	-					
国際予備審査の請求書を受理した日 28.02.03	玉	際予備審査報告を	作成した日 19.09.03			
名称及びあて先 日本国特許庁 (IPEA/JP		許庁審査官(権限	のある職員)	2 S 3 0 0 5		
郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4		中 村 直	行 (印)			
WWWIIMWWW-1H4		話番号 03-3	581-1101	内線 3258		



国際出願番号 PCT/JP03/02344

I.		国際予備審査報				,	
1.	1. この国際予備審査報告は下記の出願書類に基づいて作成された。 (法第6条 (PCT14条) の規定に基づく命令に 応答するために提出された差し替え用紙は、この報告售において「出願時」とし、本報告書には添付しない。 PCT規則70.16,70.17)						
	X	出願時の国際	祭出願書類				
		明細書 明細書 明細書	第 第 	ページ、 ページ、 ページ、	出願時に提出されたもの 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの 	たもの	
		請求の範囲 請求の範囲 請求の範囲 請求の範囲			出願時に提出されたもの PCT19条の規定に基づき補正されたもの 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの 付の書簡と共に提出され	たもの	
		図面 図面	第 第 第 ————————————————————————————————	<del></del>	出願時に提出されたもの 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの 「付の書簡と共に提出され	たもの	
		明細書の配列	刊表の部分 第 刊表の部分 第 刊表の部分 第	ページ、 ページ、 ページ、 ページ、	出願時に提出されたもの 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの 付の書簡と共に提出され	たもの	
2.	٦	上記の出願書類	頁の言語は、下記に示す場合	を除くほか、こ	の国際出願の言語である。		
	_:	上記の書類は、	下記の言語である	語であ	<b>ర</b> 。 .		
	□ 国際調査のために提出されたPCT規則23.1(b)にいう翻訳文の言語 □ PCT規則48.3(b)にいう国際公開の言語 □ 国際予備審査のために提出されたPCT規則55.2または55.3にいう翻訳文の言語						
3.	3	この国際出願に	は、ヌクレオチド又はアミノ	酸配列を含んで	おり、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行っ	た。	
□ この国際出願に含まれる書面による配列表 □ この国際出願と共に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された書面による配列表 □ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった □ 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。							
4.		献正により、7 明細書 請求の範囲	下記の書類が削除された。 第 第	ページ 項	,		
		図面	図面の第	<u></u> ペー	ジ/図		
5.	5. □ この国際予備審査報告は、補充欄に示したように、補正が出願時における開示の範囲を越えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上記1.における判断の際に考慮しなければならず、本報告に添付する。)						



#### 国際出願番号 PCT/JP03/02344

v.	新規性、進歩性又は産業上の利用可 文献及び説明	能性についての法第12条	(РСТ35条(2))	に定める見解、	それを裏付ける
1.	見解				
	新規性(N)	請求の範囲 _ 請求の範囲 _	1-26		有 
	進歩性(IS)	請求の範囲 _ 請求の範囲 _	1-26	,	
	産業上の利用可能性 (IA)	請求の範囲 請求の範囲	1-26		有 無

## 2. 文献及び説明 (PCT規則70.7)

文献1: JP 10-319051 A (東京電力株式会社)

1998. 12. 04

文献 2: JP 8-201440 A (株式会社東芝)

1996.08.09 文献3: JP 7-270505 A (ホーヤ株式会社)

1995.10.20

文献4: JP 7-159450 A (日本碍子株式会社)

1995. 06. 23

請求の範囲1-26に係る発明は、国際調査報告で引用された文献1-4のいずれにも記載されていないので、新規性を有する。

電流測定装置において、複数の光ファイバを所定間隔を隔て保持する保持手段や、 結像点が光ファイバセンサと第1光ファイバの端面コア部に設定されるレンズ系を備 える技術は、当業者にとって、先行技術からみて自明のものではないので、請求の範 囲1-26に係る発明は進歩性を有する。

請求の範囲1-26に係る発明は、電流測定装置の分野において、生産し又は使用することができるものであるから、産業上の利用可能性を有する。

### Ⅷ. 国際出願に対する意見

請求の範囲、明細書及び図面の明瞭性又は請求の範囲の明細書による十分な裏付についての意見を次に示す。

・請求項8及び17に対して

請求項8は請求項7を引用しているが、これは請求項1ないし3を引用することを 意味する。すると、請求項8における「前記レンズ系」との記載は、請求項3以外を 引用する部分について、前記されていない。 請求項17に対しても同様である。